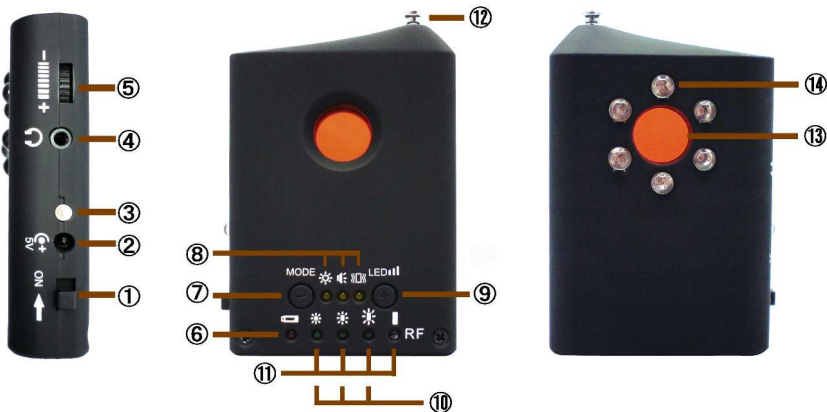


異常電波、盗撮カメラ発見器

RF-LENS-DETECT



使用される前にお読み下さい

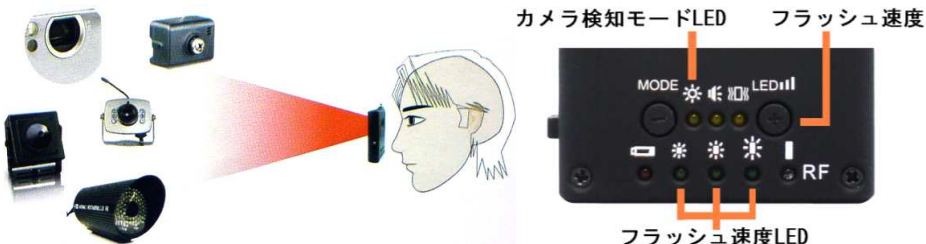
異常電波発信源、盗撮カメラを検知します。

1 各部の説明

- ①電源スイッチ ②DC5V入力 ③充電中LED ④イヤホンジャック ⑤受信感度ボリューム
⑥電池切れLED ⑦動作モード ⑧動作モードLED(カメラ検知/電波検知ブザー/バイブ)
⑨フラッシュ速度 ⑩フラッシュ速度LED(低/中/高) ⑪電波検知強度LED(弱/中/強/最強)
⑫アンテナ ⑬のぞき窓 ⑭赤色LED

操作方法

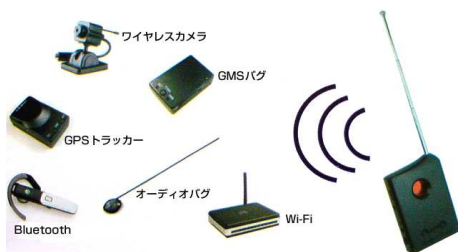
2 カメラ検知



電源をONにすると、カメラ検知モードとなり、“赤色LED”がフラッシュし始めます。
対象物にフラッシュライトを当てながら、のぞき窓から覗くと、カメラレンズが赤く反射して見えます。
フラッシュ間隔は“フラッシュ速度”キーで3段階から選択できます(1回/秒, 2回/秒, 20回/秒)。

※ LEDフラッシュライトを人に向けたり、直視しないで下さい。

3 電波検知(ブザーモード/パイブモード)



アンテナを伸ばし、電源ONします。“動作モード”キーでブザーモード、又は、パイブモードを選択します。この状態で、電波発信源に近づくと、ブザーが鳴り(又はパイブが振動)、“電波検知強度LED”が点灯します。より電波発信源に近づくと、ブザー音(又はパイブ振動)が大きくなり、“電波検知強度LED”も多く点灯します。

“電波検知強度LED”は4つのLEDで段階的に表示されます(弱:1個、中:2個、強:3個、最強:4個)。ブザー音が気になる場合は、イヤホンやヘッドホンが使用できます(φ2.5mm)。

※ 本製品は、屋内での使用を想定しています。

※ 屋内で使用中でも、屋外からの電波を検知することがあります。その場合は、窓を閉める、可能ならばアルミシートで電波を遮断するなどの措置が必要な場合があります。

電波検知感度の調整

“受信感度ボリューム”で調整できます。最初は、高め(+方向)に設定し、発信源に近づくとつれ低め(-方向)にします。

アンテナの長さ変えたり、アンテナを向き(垂直/平行など)を変えることでも調整できます。

4 充電について

電池が消耗すると、“電池切れLED”が赤く点灯します。付属のUSB充電ケーブルでPCのUSBポートから充電するか、AC-USBアダプターで充電して下さい。接続すると“充電中LED”が青く点灯し、終了すると消灯します。充電時間は約7時間です。内蔵リチウム電池の特性上、電池のメモリー効果はありませんが、初期の5回程度は内部のバッテリー安定のため、“充電中LED”消灯後も2時間程度長めに充電する必要があります。充電と使用を繰り返して電池を安定させて下さい。

5 仕様について(仕様は予告なく変更される場合があります)

検知電波周波数帯	1MHz~6.5GHz	内蔵電源	500mAH/3.7V リチウムイオン電池
重量	約40g	電源入力	DC 5V
サイズ	65 x 48 x 15mm(高、幅、奥行)、アンテナ長:145mm		
付属品	本書、USB充電ケーブル、イヤホン(φ2.5mm)		
動作環境	温度0~40℃、湿度20~80%、非防水		
連続動作時間	約90分(カメラ検知)、約90分(常時電波検知)、約7時間(電波検知待機)		

お問い合わせについて

製品に関するご質問等はE-Mailにてお問い合わせ下さい。support@broadwatch.jp
ご質問の内容、回答の正確を期すため、お電話でのお問い合わせは受け付けておりません。



株式会社ブロードウォッチ

BROADWATCH 本社 〒107-0062 東京都港区南青山2-11-13 南青山ビル4F